

幼児教育科 （1～2学年） （講義・演習・**実習**）

（施設実習と合わせて4 単位） 担当者 [松崎 優 神田諭志 中萩知治 松永久子]

授業の概要【実務経験を有する教員による講義】

保育士資格取得上、必修の実習である。厚生労働省が示す「保育実習実施基準」に基づき、保育所の機能と役割、保育士の職務、子どもの実態などについて保育現場で学ぶ体験学習である。保育実習Ⅰでは、これまでに学んだ教科全体の知識・技能を基礎とし、これらを総合的に実践する応用力を養うものである。

【授業要旨】

回数	授 業 内 容（実 習 内 容）
1	実習手続きを完了する
2	事前指導を受ける
3	腸内細菌検査を受ける
4	実習園でのオリエンテーションを受ける
5	観察・参加実習（子どもの最善の利益の配慮の具体例について知る）
6	指導実習（部分実習）
7	実習終了後、実習園に実習記録を提出する・お礼状を出す
8	事後指導を受ける
9	実習報告会に参加する
10	実習記録を本学担当教員に提出する

※授業予定回数と必ずしも合致するものではありません。

【評価の方法】

実習園の評価 実習記録 提出物

【テキスト】

「教育・保育実習のしおり」第一幼児教育短期大学

「保育実習」 公益財団法人 児童育成協会 監修 中央法規

【参考書】

「保育所保育指針・幼稚園教育要領・幼保連携型認定こども園教育・保育要領」（原本） チャイルド社

